

平成29年度 地域座談会で寄せられた要望・意見・提案の対応方針等

【店屋場地域集会施設】店屋場自治会 参加者数：19名

No	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
1	平成32年までにたくさんの工事があると思う。ほとんどは国や県の補助金で行っているが、町の支出もあるはず。 高齢者の視点では未来だけではなく、直近の福祉などについて不安である。	政策推進課	大型の事業執行に際しては、予算の内容（国県の補助など）を町民に分かりやすく説明してまいります。 なお、町民文化センターのインフラ等改修については、補助金が無いと難しいことから、地方創生の交付金活用に思い切って踏み込んだものです。
2	移動販売くるまつくんの運営が変わってから、店屋場に来なくなった。なぜそのようになってしまったのか。	観光経済課	現事業主（ドライバー）の判断で利用者が居ない箇所については、通過していたとのことでした。 なお、巡回ルート以外のお客様については、事前予約システムを導入して、水曜日午後巡回し、お届けできるように対応しております。
3	災害時に店屋場集会所は避難所になるが、備蓄品などの準備をするのは町なのか自治会なのか。防災倉庫にはあるが、集会施設にはないので準備してほしい。	安全防災担当室	町では高価な機材等の整備をすることとし、比較的安価なものや備蓄食料等は自治会で対応をお願いします。その費用は地域コミュニティ活動交付金に含まれております。